

職員定数条例の一部を改正する条例の新旧対照表

改 正 案	現 行
<p>(職員の定数)</p> <p>第 2 条 職員の定数は、次に掲げるとおりとする。</p> <p>(1)・(2) 省略</p> <p>(3) 教育委員会の事務部局の職員 <u>45人</u></p> <p>(4) 選挙管理委員会の事務部局の職員 <u>3人</u></p> <p>(5) 監査委員の事務部局の職員 <u>3人</u></p> <p>(6)・(7) 省略</p> <p>(定数外)</p> <p>第 4 条 次に掲げる職員は、第 2 条に規定する職員の定数の外にあるもの(以下「定数外」という。)とする。</p> <p><u>(1) 地方公務員法(昭和 25 年法律第 261 号)第 22 条の 2 第 1 項に規定する会計年度任用職員又は同法第 22 条の 3 第 4 項の規定により臨時に任用された職員</u></p> <p><u>(2) 地方公務員法第 28 条第 2 項の規定により休職を命ぜられた職員</u></p> <p>(3) 省略</p> <p>(4) 地方公務員法第 55 条の 2 第 1 項ただし書の許可を受けた職員</p> <p>(5)～(8) 省略</p> <p>2 省略</p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>この条例は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。</u></p>	<p>(職員の定数)</p> <p>第 2 条 職員の定数は、次に掲げるとおりとする。</p> <p>(1)・(2) 省略</p> <p>(3) 教育委員会の事務部局の職員 <u>80人</u></p> <p>(4) 選挙管理委員会の事務部局の職員 <u>2人</u></p> <p>(5) 監査委員の事務部局の職員 <u>2人</u></p> <p>(6)・(7) 省略</p> <p>(定数外)</p> <p>第 4 条 次に掲げる職員は、第 2 条に規定する職員の定数の外にあるもの(以下「定数外」という。)とする。</p> <p><u>(1) 臨時又は非常勤の職員</u></p> <p><u>(2) 休職を命ぜられた職員</u></p> <p>(3) 省略</p> <p>(4) 地方公務員法<u>(昭和 25 年法律第 261 号)</u>第 55 条の 2 第 1 項ただし書の許可を受けた職員</p> <p>(5)～(8) 省略</p> <p>2 省略</p>

## 職員定数条例の一部を改正する条例の新旧対照表